## ◎「ウクライナ支援」News Letter(17)

## 2023年9月8日 ミッション・宣教の声

## 主にある皆様へ

いつもウクライナの聖徒と教会のために、忠実に祈りお支えくださり心から感謝します。 ウクライナ情勢は長期戦となり、日々戦火の中で犠牲者が出ています。私たちは非常に心を痛め、速やかな戦争の終結を祈ります。昨日ウクライナ・オデッサで宣教中の船越真人・美貴宣教師夫妻から、現地の近況についてメールが入りましたので、シェアさせていただきます。

\* \* \* \* \* \*

今、私たちは勇貴(ご子息)も加わり、今まで1年間続けてきた HOPE のさまざまなプロジェクトをさらに10月から強化するために改革に励んでいます。

そのような中で、オデッサ郊外にある病院に収容されている負傷兵たちへの訪問が始まり、将来、戦争が終結した際に起こる帰還兵の受け入れのための働きの第一段階が始まっています。続けてお祈りください。

引き続き、HOPE オデッサ(オデッサにいる避難民の方々への食料支援と宣教)、HOPE ニコラエフ(ニコラエフ北部の村々への食料支援と地元の教会への支援)、HOPE ヘルソン(ヘルソン方面への食料支援)、HOPE ソルジャーズ(前線にいる兵士への救急道具の支援と上記の負傷兵への慰問活動)の働きの強化のためにお祈りいただけると感謝です。



オデッサ周辺への断続的なミサイル・ドローン攻撃は続いていますが、7月中旬のような猛烈な攻撃は今はとまっています。ただ、ウクライナ東部と南部ザポリージャ方面での反転攻勢によるウクライナ兵の死傷者の数も(発表はされていませんが)かなり多くなっていると聞きます。

1日も早くロシアが侵略による領土拡張の野望を捨て、ロシア軍をウクライナの領土から自国領へ撤退させることによってこの無益な戦争が収束し、ロシアの兵士たちも

ウクライナの兵士たちも早く無事に自分たちの家族が待っている家に帰ることができるように、そしてウクライナの本格的な復興が始まるように、心から願っています。



今、私たちは勇貴も加わり、今まで1年間続けてきた HOPE のさまざまなプロジェクトをさらに10月から強化するために改革に励んでいます。そのような中で、オデッサ郊外にある病院に収容されている負傷兵たちへの訪問が始まり、将来、戦争が終結した際に起こる帰還兵の受け入れのための働きの第一段階が始まっています。続けてお祈りください。

引き続き、HOPE オデッサ(オデッサにいる避難 民の方々への食料支援と宣教)、HOPE ニコラエフ(ニコラエフ北部の村々への食料支援と地元の

教会への支援)、HOPE ヘルソン(ヘルソン方面への食料支援)、HOPE ソルジャーズ (前線にいる兵士への救急道具の支援と上記の負傷兵への慰問活動)の働きの強化 のためにお祈りいただけると感謝です。オデッサ周辺への断続的なミサイル・ドローン 攻撃は続いていますが、7月中旬のような猛烈な攻撃は今はとまっています。

ただ、ウクライナ東部と南部ザポリージャ方面での反転攻勢によるウクライナ兵の死傷者の数も(発表はされていませんが)かなり多くなっていると聞きます。1日も早くロシアが侵略による領土拡張の野望を捨て、ロシア軍をウクライナの領土から自国領へ撤退させることによってこの無益な戦争が収束し、ロシアの兵士たちもウクライナの兵士たちも早く無事に自分たちの家族が待っている家に帰ることができるように、そしてウクライナの本格的な復興が始まるように、心から願っています。

船越真人•美貴

## 祈りの課題

- 1. 戦争の速やかな停止・終息のため
- 2. 私たちの献金と支援が豊かに用いられますように。
- 3. 船越真人・美貴宣教師が主様に守られ、福音が宣べ伝えられますように
- 戦争疲れと精神的ストレスから守られますように。
- 5. 教会(集会)指導者の上に神の助けと導きがありますように ※ この News Letter は不定期発行で、メール送信しています